

令和5（2023）年度 日本仏教社会福祉学会 第57回学術大会 開催ご案内 （第2報）

2023（令和5年）8月吉日

【大会テーマ】**仏教的死生観の現代的意義**

【大会日程】**2023（令和5年）年11月4日（土）・5日（日）**

【大会会場】**同朋大学**（名古屋市中村区）

1：大会開催にあたって

第57回日本仏教社会福祉学会学術大会は愛知県名古屋市にある同朋大学にて、対面で開催する運びとなりました。現代社会において、高齢者の心の安らぎや死への不安に対する仏教の役割はますます注目を集めている中、仏教的死生観の現代的意義をめぐって、皆さんと共に考える機会となることができると考えています。

令和5（2023）年度 第57回日本仏教社会福祉学会学術大会実行委員会

2：大会日程・概要

【第1日目 11月4日（土）】

午前 9時00分～ 受け付け開始

9時30分～ 物故者法要

10時20分～ 基調講演

社会に活かされるアメリカ仏教 — 死生学・高齢者福祉・エンゲージメント

ケネス田中氏（武蔵野大学名誉教授

仏教伝道協会・大正大蔵経英訳編集委員長）

13時15分～ シンポジウム **仏教はいかに高齢者福祉に貢献できるか**

シンポジスト 坂井祐円氏（仁愛大学）

河村諒氏（愛知県立大学）

村上逸人氏（同朋大学）

コーディネーター 伊東眞理子氏（東京福祉大学）

16時～ （シンポジウム終了後）日本仏教社会福祉学会総会

【第2日目 11月5日（日）】

午前

9時30分～ 受け付け開始

10時00分～ 研究発表会

2：大会申し込みのご案内

1) 大会参加申し込み、参加費について

| 参加区分 | | 事前申し込み 10月20日（金）まで | 大会当日受付 |
|----------------|--------------|-----------------------|--------|
| 大会参加費 (2日間) | 会員（一般） | 3000円 | 4000円 |
| | 会員（協賛・実践） | 2000円 | 3000円 |
| | 学生会員 | 無料 | 1000円 |
| | 非会員（2日間参加） | 4000円 | 4000円 |
| | 非会員 大学院生・学部生 | 1000円 | 1000円 |

※学生会員の事前申し込みは、メールにて大会事務局に参加の旨をお知らせください。

2) 参加申し込み・参加費の支払い

参加の申し込みは、同封の「払込取扱票」を使用して10月20日（金）までにお支払いください。参加費の払い込みをもって参加受付とさせていただきます。

3：大会宿泊・昼食などご案内

1) 昼食について

大会初日（11月4日）は昼食のお弁当（お茶付き）を手配します。1,000円を当日受付にお支払いください。2日目（11月5日）は昼食の手配は致しません。大会会場付近にはコンビニもありますので、ご利用ください。

2) 情報交換会について

休憩室を設けますので、ご参加の皆様で情報交換をしていただければと思います。

今年度も飲食を伴う情報交換会は開催いたしません。ご了承お願い致します。

3) 宿泊施設について

名古屋市内（駅前など）に複数のビジネスホテルなどあります。こちらに関しては恐縮ですが、各自で宿泊予約をお願いいたします。

(2) 中村公園駅からバスに乗車する場合

名古屋市営バス 鴨付町停留所下車 (行き先は稲西車庫)

名古屋市営地下鉄東山線 中村公園駅 から中村 13 で 5 分、または徒歩 15 分



https://www.doho.ac.jp/images/introduction/access/Map_nakamuras-to-Doho.pdf

令和5（2023）年度 日本仏教社会福祉学会 第57回学術大会 研究発表 申し込み要領

1：自由研究発表の申し込み

1) 申し込みについて

申し込み方法：メールにて申し込みを受け付けます。

メール件名 「（お名前） 日本仏教社会福祉学会研究発表申し込み」

★申し込み時に提出するもの（添付ファイルにてお願いします）

提出物① 研究テーマと概要（A4判 800字から1200字程度）1枚

提出物② 発表者などの情報が分かるもの。

下記の内容を記載したA4用紙1枚

- ・発表者氏名（共同研究者がいる場合、全員の名前を明記：会員であること）
- ・ご所属 ・連絡先住所 ・連絡先電話（連絡が付きやすいもの）
- ・連絡先メールアドレス ・パワポの使用の有無

※①②ともに書式は自由とします。

2) 提出先 メール：55masumi@doho.ac.jp

大会事務局でメールを受理しましたら、返信アドレスに「受信完了」の返信を致します。送信後4日以内に返信がない場合、大会事務局（電話：052-411-1467）までお手数ですがご連絡をお願いします。

3) 発表申し込み締め切り 2023（令和5）年9月29日（金）

4) 発表採用の可否について

提出された、「研究テーマと概要」をもとに事前審査を行います。査読の結果、不採用となる場合もありますことをあらかじめ、ご了承ください。不採用の場合のみ、10月13日（金）までにご連絡します。

5) 研究発表の要旨集掲載原稿につきましては、作成要項をご参照ください。

- ・要旨集掲載原稿提出締め切り 2023（令和5）年10月20日（金）厳守

2：自由研究発表について

- 1) 発表時間 報告時間 20 分、質疑応答や討議 10 分で、1 報告 30 分を予定しています。
- 2) 会場備品 パソコンは会場備え付けのノートパソコンをご使用ください。発表当日、開始時間前に USB メモリーからノートパソコンのデスクトップに各自でコピーしてください。
各会場にプロジェクターを設置し、発表に使用します。
- 3) 当日の配布資料について
発表者で資料を配布される方は、30 部程度（書式や印刷部数の判断はお任せいたします）を当日持参してください。大会事務局では、印刷やコピーの対応はできませんのでご注意ください。

3：その他留意点

- 1) 掲載原稿の様式及び研究倫理の点について
掲載原稿の様式が指定したものと違う場合や研究倫理の点から発表にそぐわないと判断した場合は修正を依頼いたします。当日の配布資料についても研究倫理の点に注意して作成してください。
- 2) 発表の申し込み資格（共同研究者を含む）
研究発表の応募資格は、日本仏教社会福祉学会の会員であることが前提です。

研究発表の要旨集掲載原稿 作成要項

1：報告要旨集について

大会当日に配布します、大会研究要旨集の掲載原稿についてのご案内になります。本作成要項をご確認いただき、原稿の作成をお願いいたします。

・要旨集掲載原稿提出締め切り 2023（令和5）年10月20日（金）厳守

提出先メール：55masumi@doho.ac.jp

★原稿提出について（添付ファイルにてお願いします。ファイル名は「お名前+論文タイトル」でお願いします）

提出物 要旨集掲載原稿（既定の書式に従ったもの）

メール件名 「（お名前） 日本仏教社会福祉学会研究発表 原稿」

メール本文に発表者などの情報が分かるものを

- ・発表者氏名 ・ご所属 ・連絡先電話（連絡が付きやすいもの）
- ・連絡先メールアドレス

大会事務局でメールを受理しましたら、返信アドレスに「受信完了」の返信を致します。送信後4日以内に返信がない場合、大会事務局（電話：052-411-1467）までお手数ですがご連絡をお願いします。

2：研究発表の要旨集掲載原稿 作成要項

1) 原稿の様式

- ① 用紙サイズ・枚数 A4判 2ページの横書きです。
- ② 次ページの「研究発表 原稿様式」のとおり作成してください。
- ③ 用紙の余白を、上下左右 各25mmあけてください。
- ④ 一行の文字数と行数は特に指定しません。

2) 原稿の記述する事項

- ① «テーマ、発表者全員の氏名・所属（主発表者には○を付ける）、キーワードを3つ»を明記してください。
- ② 調査を伴わない文献研究の場合でも、プライバシー保護にはご注意ください。
- ③ 事例等での記述では、プライバシー保護、関係者の承諾等にご注意ください。

